

第四期特定健康診査等実施計画

オートバックス健康保険組合

最終更新日：令和6年03月26日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】	
No.1	<p>【要受診者の受診状況・重症化予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・至急受診・準至急受診レベルの割合は減少傾向だが、要受診レベルにおける未受診者が3割強。 ・全体として生活習慣病のリスク者の割合は増加傾向にある。 ・脳血管疾患・虚血性心疾患が増加。
No.2	<p>【生活習慣病の発症予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全組合平均と比較して肝機能・脂質についてリスク保有者の割合が高い。 ・肥満は全組合平均と同程度ではあるが、リスク保有者割合としては増加傾向にあり、それに伴い血圧、肝機能もリスク保有者割合が増加傾向。 ・他組合データと比較すると、積極的支援の対象者割合が高く、服薬者の割合が少ない。 ・特定保健指導対象者の新規流入が多い。 ・特定保健指導実施率は事業所別に差がある。
No.3	<p>【生活習慣の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全組合平均と比較して喫煙習慣、食事習慣（とくに朝食欠食、就寝前夕食）のリスク保有者割合が悪い。 ・睡眠就寝については、特にリスク保有者割合が高いわけではないが、基礎的な生活習慣として重要であり注視したい。 ・肥満者が増加傾向にあるため、生活習慣の維持・改善は重要テーマである。
No.4	<p>【がん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者男性の大腸がん、被保険者女性の子宮頸がんが増加傾向。 ・被保険者女性の子宮頸がん患者数割合は他組合データよりも高い。 ・事業所別にがん検診の受診率に差がある。 ・要精密検査の方の精密検査受診率が25%程度と低い（補助金申請数から算出しているため実態よりは低くでている）。
No.5	<p>【適正医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後発医薬品の使用割合だが、厚労省統計よりはやや低く推移。 ・一人当たりの外来医療費が増加傾向にある。

基本的な考え方（任意）
-

特定健診・特定保健指導の事業計画【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	特定健康診査（被保険者）	対応する健康課題番号	No.1, No.2																												
↓																															
<p>事業の概要</p> <p>対象 対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者</p> <p>方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した予約システム ・ICTを活用した予約状況管理 ・ICTを活用した健診結果管理システム ・ICTを活用した健診結果閲覧 <p>体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所で実施する定期健診と合わせて実施する。 ・事業主は事業所にて受診勧奨を実施する。 ・健保は健診案内冊子を作成するなどし、運営取りまとめを行う。 ・予約システム、結果管理システムのデータにより、事業所と健保は受診状況などを共有する。 ・提携外受診者の健診結果も回収し、代行機関にて一括管理する。 		<p>事業目標</p> <p>健康の維持増進、早期発見早期治療</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アウトカム指標</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健診結果に対する情報提供、介入は他の保健事業にて整理、評価するため。（アウトカムは設定されていません）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>アウトプット指標</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>特定健診実施率</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>		アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	健診結果に対する情報提供、介入は他の保健事業にて整理、評価するため。（アウトカムは設定されていません）							アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																									
健診結果に対する情報提供、介入は他の保健事業にて整理、評価するため。（アウトカムは設定されていません）																															
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																									
特定健診実施率	100%	100%	100%	100%	100%	100%																									
<p>実施計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・40歳を節目年齢と考え、オプションで眼底・眼圧検査を追加。・事業主負担となるため、代行業者システム利用料など20,574千円を予算とする。</td> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。</td> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。。</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。</td> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。</td> <td>・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。</td> </tr> </tbody> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・40歳を節目年齢と考え、オプションで眼底・眼圧検査を追加。・事業主負担となるため、代行業者システム利用料など20,574千円を予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。。	R9年度	R10年度	R11年度	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。																
R6年度	R7年度	R8年度																													
・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・40歳を節目年齢と考え、オプションで眼底・眼圧検査を追加。・事業主負担となるため、代行業者システム利用料など20,574千円を予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。。																													
R9年度	R10年度	R11年度																													
・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。	・施設健診、巡回レディース検診、事業所健診の3つのコースを設定・オプション見直しなど検討・事業主負担となるため、代行業者システム利用料などを予算とする。																													

2 事業名 特定健康診査（被扶養者）

対応する健康課題番号 No.1, No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：20～74、対象者分類：被扶養者
方法	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した予約システム ICTを活用した予約状況管理 ICTを活用した健診結果管理システム ICTを活用した健診結果閲覧
体制	<ul style="list-style-type: none"> 利用しやすいよう、全健協の巡回レディース検診も選べるよう取りまどめを実施する。 法定健診ではないため、12月末まで受診期限を延長して対応する。 事業主は被保険者に向けて被扶養者の受診勧奨を促す。 健保は健診案内冊子を作成するなどし、運営取りまどめを行う。 予約システム、結果管理システムの利用について問い合わせ窓口を設置する。 健診結果のみかたについて、冊子および解説動画を作成し、メルマガなどで配信する。 インセンティブを活用し、他機関での受診結果を回収する。

事業目標

健康の維持増進、早期発見早期治療						
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
健診結果に対する情報提供、介入は他の保健事業にて整理、評価するため。(アウトカムは設定されていません)						
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定健診実施率	60%	60%	60%	60%	60%	60%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・40歳を節目年齢と考え、オプションで眼底・眼圧検査を追加。 ・基本健診分として11,000円×700名を予算とする 	<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・オプション見直しなど毛脳・基本健診分として11,000円×700名を予算とする 	<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・オプション見直しなど毛脳・基本健診分として11,000円×700名を予算とする
R9年度	R10年度	R11年度
<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・オプション見直しなど毛脳・基本健診分として11,000円×700名を予算とする 	<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・オプション見直しなど毛脳・基本健診分として11,000円×700名を予算とする 	<ul style="list-style-type: none"> 施設健診、巡回レディース検診の2つのコースを設定 ・オプション見直しなど毛脳・基本健診分として11,000円×700名を予算とする

3 事業名 特定保健指導（被保険者）

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：被保険者
方法	<ul style="list-style-type: none"> 外部委託機関より、案内を送付する ICTを活用した支援の実施
体制	特定保健指導実施は外部に委託する ※予算は被保険者＋被扶養者で管理

事業目標

特定保健指導対象者への生活習慣改善を促し、メタボリックシンドローム該当者及び予備群を減少させる						
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
内臓脂肪症候群該当者割合	15.0%	15.0%	14.5%	14.5%	14.0%	14.0%
特定保健指導対象者割合	22.0%	22.0%	21.5%	21.5%	21.0%	21.0%
特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率	23.0%	23.0%	23.5%	23.5%	24.0%	24.0%
腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合	30%	30%	35.0%	35.0%	40.0%	40.0%
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定保健指導実施率	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
<令和5年度特定健診受診者に対する事業>・選べる特保により自主的な参加の促し・動機付け初回支援該当者の100%実施・不参加者アンケートの実施	<令和6年度特定健診受診者に対する事業>第4期特定保健指導プログラムに準拠したプログラムの提供	<令和7年度特定健診受診者に対する事業>
R9年度	R10年度	R11年度
<令和8年度特定健診受診者に対する事業>	<令和9年度特定健診受診者に対する事業>	<令和10年度特定健診受診者に対する事業>

4 事業名

特定保健指導（被扶養者）

対応する
健康課題番号

No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	<ul style="list-style-type: none"> 外部委託機関より、案内を送付する ICTを活用した支援の実施
体制	<ul style="list-style-type: none"> 外部委託機関より、案内を送付する ICTを活用した支援の実施

事業目標

特定保健指導対象者への生活習慣改善を促し、メタボリックシンドローム該当者及び予備群を減少させる

アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定保健指導による保健指導対象者の減少率	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
内臓脂肪症候群該当者割合	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定保健指導実施率	30.0%	30.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
<令和5年度特定健診受診者に対する事業>・選べる特保により自主的な参加の促し・動機付け初回支援該当者の100%実施・不参加者アンケートの実施	<令和6年度特定健診受診者に対する事業> 第4期特定保健指導プログラムに準拠したプログラムの提供	<令和7年度特定健診受診者に対する事業>
R9年度	R10年度	R11年度
<令和8年度特定健診受診者に対する事業>	<令和9年度特定健診受診者に対する事業>	<令和10年度特定健診受診者に対する事業>

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	2,900 / 3,300 = 87.9 %	2,900 / 3,300 = 87.9 %	2,900 / 3,300 = 87.9 %	2,900 / 3,300 = 87.9 %	2,900 / 3,300 = 87.9 %	
		被保険者	2,500 / 2,500 = 100.0 %	2,500 / 2,500 = 100.0 %	2,500 / 2,500 = 100.0 %	2,500 / 2,500 = 100.0 %	2,500 / 2,500 = 100.0 %	2,500 / 2,500 = 100.0 %
		被扶養者 ※3	400 / 800 = 50.0 %	400 / 800 = 50.0 %	400 / 800 = 50.0 %	400 / 800 = 50.0 %	400 / 800 = 50.0 %	400 / 800 = 50.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	240 / 600 = 40.0 %	240 / 600 = 40.0 %	240 / 600 = 40.0 %	240 / 600 = 40.0 %	240 / 600 = 40.0 %	
		動機付け支援	180 / 240 = 75.0 %	180 / 240 = 75.0 %	180 / 240 = 75.0 %	180 / 240 = 75.0 %	180 / 240 = 75.0 %	180 / 240 = 75.0 %
		積極的支援	60 / 360 = 16.7 %	60 / 360 = 16.7 %	60 / 360 = 16.7 %	60 / 360 = 16.7 %	60 / 360 = 16.7 %	60 / 360 = 16.7 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）
-

特定健康診査等の実施方法
-

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3から自動反映されている場合は任意

個人情報の保護
-

特定健康診査等実施計画の公表・周知
-

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）
-